自動車部品
製造

ものづくりの技術で、安全で快適な暮らしを支えています

もっと、くわしくみてみよう!

株式会社旭洋工業製作所

出張授業可能です　職場見学可能です

所在地／駿東郡長泉町東野50-16　TEL.055-986-2221　https://www.kyokuyo-ind.co.jp
設立／1953(昭和28)年10月　従業員数／グループ全体1,500名(2026年9月現在)

私たちの仕事

私たちは、自動車の安全や走りを支えるさまざまな部品をはじめ、エアコンなどに使われる部品をつくっている会社です。また、部品をつくるために必要な「金型」なども私たちの会社で設計・製作しています。長年つちかってきた技術を生かし、安全で高品質なものづくりを通じて、みなさんの暮らしを支えています。



▲外観

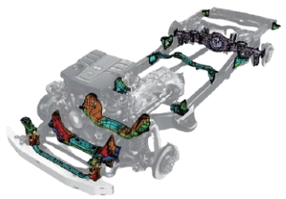
? 旭洋工業製作所のものづくりとは?

さまざま技術で部品をつくる

プレス機と金型を使って金属の板を加工し、必要に応じて溶接などを行い、さまざまな部品をつくっています。



車を支えるラダーフレーム



はしごのような形をした車を支える「ラダーフレーム」。私たちはそのフレームに使われる部品などをつくっています。

暮らしを支えるエアコン部品



自動車部品だけでなく、エアコンなど、みなさんの身近な暮らしに関わる製品に使われる部品もつくっています。

部品づくりに必要な道具もつくる



部品をつくるための「金型」や、部品を決められた位置に固定する「治具」なども、私たちで設計・製作しています。

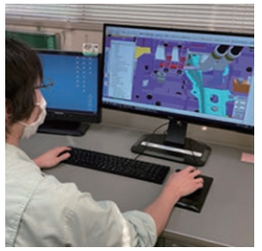
? 自動車部品はどのようにつくられるの?

ものづくりの各部門が協力して、自動車部品をつくります。



1 お客さまからの依頼

お客さまから、つくってほしい部品についての依頼を受けます。



2 生産準備

部品をつくり始める数年前から、試作や改善を重ねながら、金型や設備などを準備し、部品のつくり方を決めていきます。



3 プレス加工

準備が整ったら、いよいよ部品づくりが始まります。プレス機と金型を使って、金属の板を部品の形に加工します。



4 溶接・組み立て

部品によっては、プレス加工した部品どうし溶接でつなぎ合わせたり、ボルトやナットを付けたりして、一つの部品に仕上げます。



5 検査

できあがった部品が、決められた形や大きさになっているか、測定機器などを使って確認します。

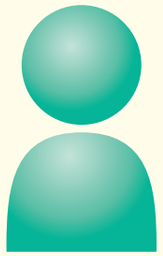


6 出荷

検査に合格した部品をお客さまのもとへ届けます。

働く人の声

仕事のやりがいを聞いてみました。

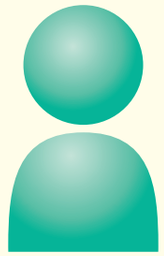


自動車プレスグループ
Hさん

できない理由ではなくできる方法を考える

「自分にはできない」と決めつけず、まず前向きに挑戦することを大切にしています。慣れなくても辛くても、諦めずにがんばり続けることが、成果や自分の成長につながっています。

冷凍機プレスグループ
Tさん



頭と体を動かしながら作業を進めます

仕事をする中で、自分で考えて行動する力が身につきました。より効率よく作業できるよう工夫しながら、前向きに仕事に取り組んでいます。